



R6 グランドデザイン

<目指す学校像> **子どもも教職員も、通うのが楽しく感じる学校**

阿賀野市立堀越小学校

【新潟県学校教育の重点】

◎児童生徒が主役の授業作りの推進と確かな学力の育成

単元構想 児童生徒が「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を実感できる授業に向けて、課題の明確化や、指導方法・教材の工夫を図る。

対話のある学び 自己の考えを広げ深める学びの実現に向けて、課題、児童生徒の実態に応じた学習形態（ペア・グループ等）の工夫や、にいがた学びチャレンジの活用を図る。

I C T 活用 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、1人1台端末及びクラウド環境、デジタル教科書の日常的な活用を図る。

◎いじめをしない、許さない、命を大切にす意識の醸成

特別活動 他者への理解を深め、集団や社会における人間関係をよりよく形成することができるよう、学級活動や児童会・生徒会活動での話し合いなど、児童生徒主体の活動を推進する。

道徳教育 思いやりをもち、自己や他者、社会にとってよりよい判断ができるよう、ねらいに即した多様な指導方法を取り入れるなど、「考え、議論する道徳」を推進する。

人権教育、同和教育 新潟県人権教育基本方針のもと、差別を許さず、自他を大切にす行動できるように、「生きる」を活用するなど、同和教育を中核にした人権教育を推進する。

【教育目標】

- すすんで学習にはげむ子ども
- すすんで役割をはたす子ども
- すすんで心身をきたえる子ども

《重点目標》

- 課題解決に向け、進んで考え、行動する子
- 多様な他者と協働し、課題解決する子
- めあてに向かって粘り強く努力する子

★**自尊感情と他者理解の向上★**
リーダーシップ・フォロワーシップの育成

【阿賀野市学校教育の重点】

《基本理念》

ふるさとを愛し、未来を切り拓いていく人を育てる教育

《育てたい資質・能力》

自立：主体的に判断し、粘り強く問題解決に取り組む力
 協働：多様な人々と対話し、問題を解決する力
 創造：新しい価値を生み出す力

《学校教育の重点》

開かれた教育課程を編成し、地域とともにある学校づくりを進める

「生きる力」をはぐくむために育てたい資質・能力

「主体性・自尊感情」「言語能力」「課題発見・解決能力」「情報活用力」

確かな学力の定着

<目指す子ども>

学びの基礎力を身に付け、主体的・対話的に学ぶ子

<取組の内容>

- 課題設定、課題に正対したまとめ、児童の振り返りなどの授業UDLを全校体制で実施し、基礎・基本の習熟を図る。
- 意欲的に家庭学習に取り組めるための工夫を継続する。

【目指す成果】

* 国語、算数ワークテスト到達率80%以上の児童を80%以上にする

豊かな心の育成

<目指す子ども>

認め合い、支え合いながら協働し、自ら考えて行動する子

<取組の内容>

- 多様な他者と交流する場を設定し、コミュニケーションの力を育てながら、自尊感情を高める。
- 様々な活動に、自分や友だちのよさに目を向ける場を取り入れる。

【目指す成果】

* 児童アンケートで「自分のよいところを見つけた」と答える児童を90%以上にする。

健やかな体・体力向上増進

<目指す子ども>

進んで健康づくりに取り組み、めあてに向かってやり遂げる子

<取組の内容>

- めあてを設定し運動への取り組み方を工夫して、技能や体力の向上を図る。
- 家庭と連携して「元気アップ週間」を計画的に実施し、自分の健康を維持・増進する意識と、タイムマネジメント力を高める。

【目指す成果】

* 「就寝1時間前はメディアを使用しない」を達成できる児童を85%以上にする。

<特別支援教育の充実>

- ◆ 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の実現
- ◆ 個々の特性を理解し、よさを生かして協働する子どもの育成
- ◆ 全職員がすべての子どもにかかわる全校体制の特別支援教育の推進

<地域と連携した学校教育の充実>

- ◆ 学校評価への地域・保護者の参画（地域と学校の連携を推進する会での評価、保護者アンケート）
- ◆ 堀越シニア青年団、堀越サポーターの会等、地域ボランティアとの連携・協働（交通安全、校地校舎の環境整備等）
- ◆ 学習活動への地域・保護者の参画（学習参観、学習支援ボランティア）
- ◆ 学校課題を協働して解決するPTA活動の推進
- ◆ 中学校区の小中連携や幼保小連携による一貫した指導

【キャリア教育】 自らのよさを生かし、多様な他者と協働しながら、夢や希望の実現に向けて粘り強く努力し、主体的に未来を切り拓く力の育成